

# 第三次国有林野施業実施計画書 第三次変更計画書

(十勝森林計画区)

計画期間 ( 自 平成21年 4月 1日 )  
                  ( 至 平成26年 3月31日 )

經常計画策定年月日 : 平成21年 3月30日  
第一次変更計画策定年月日 : 平成23年 3月30日  
第二次変更計画策定年月日 : 平成24年 3月30日  
第三次変更計画策定年月日 : 平成25年 3月28日

北海道森林管理局



## 十勝森林計画区の第三次国有林野施業実施計画の変更について

### 【変更理由】

次の理由から国有林野管理経営規程（平成11年農林水産省訓令第2号）第14条第2項に基づき変更するものである。

- 1 国有林野管理経営規程の一部を改正する訓令について（平成24年12月19日付け24林国経第41号）に基づき、機能類型の名称及び区域を変更する。
- 2 「国有林野管理経営規程の運用について」等の一部改正について（平成24年12月19日付け24林国経第42号）に基づき、記載事項を変更する。
- 3 日高山脈東部森林生物遺伝資源保存林及び十勝川上流森林生物遺伝資源保存林の設定により、機能類型区分の変更、伐採総量及び更新総量を変更する。
- 4 森林・林業基本計画を踏まえ、効率的な路網整備や間伐等の森林施業を推進するため、林道にかかる計画を変更する。

なお、本変更計画は、平成25年4月1日から適用する。

### 【変更項目及び頁】

1	国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域	（1）	1
2	施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量		
	（1）伐採造林計画簿	〈1〉	1
	（2）水源涵養タイプにおける施業群別面積等	〈3〉	1
	（3）水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積	〈4〉	2
	（4）伐採総量	〈8〉	2
	（再掲）市町村別内訳	《1》	3
	（5）更新総量	〈9〉	4
	（6）保育総量	（4）	4
3	林道の整備に関する事項	《7》	5
5	保護林の名称及び区域	〈20〉	6
6	レクリエーションの森の名称及び区域	（15）	7
7	公益的機能維持増進協定の名称及び区域等	（－）	11
8	その他必要な事項		
	（3）森林共同施業団地	（－）	11

注：1 （ ）書は、変更前の国有林野施業実施計画書の頁であり、〈 〉書は、第一次変更計画書、《 》は、第二次変更計画書の頁である。

2 本文については、変更等を行う項目に係る部分を掲載しており、下線部等が変更・追加等の箇所である。

---

別表 保護林及びレクリエーションの森等の箇所別一覧表  
保護林  
レクリエーションの森  
レクリエーションの森以外の森林空間利用タイプ

【現行計画】

- 1 国有林野の区画の名称及び区域並びに3機能類型及びタイプ別区域  
三機能類型の配置については、国有林野施業実施計画図(別添1)による。
- 2 施業群及び生産群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積又は標準伐採量、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量
  - (1) 伐採造林計画簿  
伐採・更新箇所ごとの伐採・更新面積及び方法等については、伐採造林計画簿(別添2)による。
  - (2) 水源かん養タイプにおける施業群別の面積等

(単位:ha)

区分	面積 (ha)	取扱いの内容	伐期齢又は回帰年	
			樹種	
単層林 施業群	10,325	人為を積極的に加えることにより、 単層状態の森林を造成・維持する。 【施業方法:育成単層林施業】	トドマツ	65年
			アカエゾマツ ・エゾマツ	80年
			カラマツ ・グイマツ	50年
			その他針葉樹	60年
長期単層林 施業群	8,628	人為を積極的に加えることにより、 伐期の長期化を図り、単層状態の 森林を造成・維持する。 【施業方法:育成単層林施業】	トドマツ	100年
			アカエゾマツ ・エゾマツ	120年
			カラマツ ・グイマツ	80年
			その他針葉樹	90年
複層林 施業群	5,117	人為を積極的に加えることにより、 複数の樹冠層を有する森林を造成し、 将来にわたり非皆伐状態を維持する。 【施業方法:育成複層林施業】	トドマツ	伐採始期 60年 伐採終期 100年
			アカエゾマツ ・エゾマツ	伐採始期 70年 伐採終期 120年
			カラマツ ・グイマツ	伐採始期 40年 伐採終期 80年
			その他針葉樹	伐採始期 50年 伐採終期 90年
混交林 施業群	26,561	必要により人為を加えることにより、 広葉樹等の導入・育成を図り、 針広混交林を造成・維持する。 【施業方法:育成複層林施業】	15年	
育成天然林 施業群	105,882	必要により人為を加えることにより、 多様な樹種による複数の樹冠層を 有する森林を造成・維持する。 【施業方法:育成複層林施業】		
天然生林 施業群	69,814	天然力を活用することにより、 森林を造成・維持する。 【施業方法:天然生林施業】		
計	226,326			

注) 林地面積の集計である。  
計は四捨五入の為、必ずしも一致しない。(以下の表についても同じ)

【変更計画】

- 1 国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域  
国有林野施業実施計画図（別添1）による。
- 2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量
  - (1) 伐採造林計画簿  
伐採・更新箇所ごとの伐採・更新面積及び方法等については、伐採造林計画簿（別添2）による。
  - (2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等

(単位：ha)

区分	面積	取扱いの内容	伐期齢又は回帰年	
			樹種	
単層林施業群	11,502	人為を積極的に加えることにより、単層状態の森林を造成・維持する。 【施業方法：育成単層林へ導くための施業】	トドマツ	65年
			アカエゾマツ・エゾマツ	80年
			カラマツ・グイマツ	50年
			その他針葉樹	60年
長期単層林施業群	9,366	人為を積極的に加えることにより、伐期の長期化を図り、単層状態の森林を造成・維持する。 【施業方法：育成単層林へ導くための施業】	トドマツ	100年
			アカエゾマツ・エゾマツ	120年
			カラマツ・グイマツ	80年
			その他針葉樹	90年
複層林施業群	5,201	人為を積極的に加えることにより、複数の樹冠層を有する森林を造成し、将来にわたり非皆伐状態を維持する。 【施業方法：育成複層林へ導くための施業】	トドマツ	伐採始期 60年 伐採終期 100年
			アカエゾマツ・エゾマツ	伐採始期 70年 伐採終期 120年
			カラマツ・グイマツ	伐採始期 40年 伐採終期 80年
			その他針葉樹	伐採始期 50年 伐採終期 90年
混交林施業群	26,970	必要により人為を加えることにより、広葉樹等の導入・育成を図り、針広混交林を造成・維持する。 【施業方法：育成複層林へ導くための施業】	15年	
育成天然林施業群	104,700	必要により人為を加えることにより、多様な樹種による複数の樹冠層を有する森林を造成・維持する。 【施業方法：育成複層林へ導くための施業】		
天然生林施業群	57,981	天然力を活用することにより、森林を造成・維持する。 【施業方法：天然生林へ導くための施業】		
合計	215,719			

注) 林地面積の集計である。

計は四捨五入の為、必ずしも一致しない。(以下の表についても同じ)

【現行計画】

(3) 水土保持林の水源かん養タイプにおける施業群別の上限伐採面積

(単位:ha)

施業群	単層林	長期単層林	複層林	混交林	育成天然林	天然生林
上限伐採面積	822	424	986	8,840	35,294	23,271

(4) 資源の循環利用林の生産群別の面積

(単位:ha)

区分	面積	生産目標等			伐期齢 又は 回帰年
		利用形態	樹種	目標径級	
単層林 生産群	1,273	一般材	トドマツ	22~38	65
			アカエゾマツ・エゾマツ	22~38	80
			カラマツ・グイマツ	22~38	50
			その他針葉樹	22~38	60
長期単層林 生産群	752	一般材	トドマツ	40~	100
			アカエゾマツ・エゾマツ	40~	120
			カラマツ・グイマツ	40~	80
			その他針葉樹	40~	90
複層林 生産群	85	一般材	トドマツ	22~38	※100
			アカエゾマツ・エゾマツ	22~38	※120
			カラマツ・グイマツ	22~38	※80
			その他針葉樹	22~38	※90
混交林 生産群	675	一般材	トドマツ	22~38	※※65
			アカエゾマツ・エゾマツ	22~38	※※80
			カラマツ・グイマツ	22~38	※※50
			その他針葉樹	22~38	※※60
育成天然林 生産群	958	一般材	トドマツ	22~38	15年
			アカエゾマツ・エゾマツ	22~38	
			カラマツ・グイマツ	22~38	
			その他針葉樹	22~38	
			ナラ・ウダイカバ・ダケカンバ・ニレ	46~	
			カツラ・シナ・セン・ヤチダモ	36~	
			クルミ・アサダ・ホオ・キハダ・イタヤ	24~	
			サクラ類・シラカンバ・ハンドロ	16~	
エンジュ・アオダモ	16~				
天然生林 生産群	1,679	一般材	トドマツ	22~38	
			アカエゾマツ・エゾマツ	22~38	
			カラマツ・グイマツ	22~38	
			その他針葉樹	22~38	
			ナラ・ウダイカバ・ダケカンバ・ニレ	46~	
			カツラ・シナ・セン・ヤチダモ	36~	
			クルミ・アサダ・ホオ・キハダ・イタヤ	24~	
			サクラ類・シラカンバ・ハンドロ	16~	
エンジュ・アオダモ	16~				
計	5,422				

注) ※印は、「上木最終伐採林齢」、※※印は、「択伐を開始する林齢」である。

(5) 資源の循環利用林の生産群別の標準伐採量

各生産群の面積が少ないことから、標準伐採量は定めない。

## (6) 伐採総量

(単位: m<sup>3</sup>、ha)

区 分		林 地					林地 以外	合 計	
		主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計			
水 土 保 全 全 林	国土保全タイプ	5,627	(2,783) 113,317	118,944	31,500	941,189	-	941,189	
	水源かん養タイプ	単層林	523	(3,696) 164,494					165,017
		長期単層林	-	(2,891) 134,097					134,097
		複層林	28,022	(981) 41,211					69,233
		混交林	3,218	(6,735) 306,046					309,264
		育成天然林	88,899	(427) 14,285					103,184
		天然生林	159	(16) 287					446
		小計	120,821	(14,746) 660,420					781,241
	計	126,448	(17,529) 773,737	900,185					
の 森 林 と 人 と の 共 生 林	自然維持タイプ	-	(74) 2,877	2,877					
	森林空間利用タイプ	-	(148) 6,627	6,627					
	計	-	(223) 9,504	9,504					
資 源 の 循 環 利 用 林	単層林	4,208	(269) 9,667	13,875					
	長期単層林	66	(173) 7,029	7,095					
	複層林	-	(29) 2,690	2,690					
	混交林	2,275	(39) 750	3,025					
	育成天然林	-	-	-					
	天然生林	-	-	-					
	計	6,549	(510) 20,136	26,685					900
合 計		132,997	(18,262) 803,377	936,374	32,400	968,774	-	968,774	
年 平 均		26,599	(3,845) 165,276	191,875	5,280	197,155	-	197,155	

注) 上段( )は、間伐面積である。



【変更計画】

(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積

(単位：h a)

施業群	単層林	長期単層林	複層林	混交林	育成天然林	天然生林
上限伐採面積	915	460	1,296	8,976	34,900	19,327

※【現行計画】の(4) 資源の循環利用林の生産群別の面積 (5) 資源の循環利用林の生産群別の標準伐採量は削除

(4) 伐採総量

(単位：m<sup>3</sup>、h a)

区 分	林 地					林地以外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
山地災害防止タイプ	5,627	(2,565) 104,943	110,570				
自然維持タイプ	-	(319) 12,481	12,481				
森林空間利用タイプ	-	(148) 6,627	6,627				
快適環境形成タイプ	-	-	-				
水源涵養タイプ	単層林	(3,945) 4,731	173,341	178,072			
	長期単層林	(3,063) 66	141,106	141,172			
	複層林	(1,011) 28,022	43,901	71,923			
	混交林	(6,735) 5,493	305,473	310,966			
	育成天然林	(427) 88,899	14,285	103,184			
	天然生林	(16) 45	287	332			
	計	(15,197) 127,256	678,393	805,649			
合 計	(18,230) 132,883	802,444	935,327	32,400	967,727	-	967,727
年 平 均	(3,813) 26,485	164,343	190,828	5,280	196,108	-	196,108

注1) 上段( )は、間伐面積である。

注2) 「年平均」は、変更前の年平均に今回の変更計画による伐採量の増減量を本計画期間の残期間で除したものを加えて算出した数量を計上した。

【現行計画】

(再掲)市町村別内訳

(単位: m<sup>3</sup>、ha)

市町村名	林 地					林地 以外	合計
	主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
帯 広 市	—	(656) 19,955	19,955				
音 更 町	—	—	—				
士 幌 町	—	(5) 348	348				
上 士 幌 町	679	(926) 41,046	41,725				
鹿 追 町	4,208	(693) 31,447	35,655				
新 得 町	1,767	(2,381) 104,925	106,692				
清 水 町	5,627	(471) 23,440	29,067				
芽 室 町	—	(752) 29,067	29,067				
中 札 内 村	—	(175) 7,010	7,010				
更 別 村	—	(105) 3,254	3,254				
大 樹 町	2,062	(1,221) 47,424	49,486				
広 尾 町	386	(1,971) 87,593	87,979				
本 別 町	3,228	(644) 26,070	29,298				
足 寄 町	57,671	(3,774) 173,873	231,544				
陸 別 町	57,369	(4,489) 207,925	265,294				
合 計	132,997	(18,262) 803,377	936,374				

注 1 ) 市町村別内訳には、臨時伐採量及び林地以外の土地に係る伐採量は含まれていない。

注 2 ) 上段( )の数値は間伐面積(ha)を表し、合計は四捨五入の為、必ずしも一致しない。

【変更計画】

(再掲) 市町村別内訳

(単位: m<sup>3</sup>、h a)

市 町 村 名	林 地					林 地 以 外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
帯 広 市	-	(656) 19,955	19,955				
音 更 町	-	-	-				
士 幌 町	-	(5) 348	348				
上 士 幌 町	679	(926) 41,046	41,725				
鹿 追 町	4,208	(693) 31,447	35,655				
新 得 町	<u>1,653</u>	(2,381) 104,925	<u>106,578</u>				
清 水 町	5,627	(471) 23,440	29,067				
芽 室 町	-	(752) 29,067	29,067				
中 札 内 村	-	(175) 7,010	7,010				
更 別 村	-	(105) 3,254	3,254				
大 樹 町	2,062	(1,209) 46,804	<u>48,866</u>				
広 尾 町	386	(1,951) 87,280	<u>87,666</u>				
本 別 町	3,228	(644) 26,070	29,298				
足 寄 町	57,671	(3,774) 173,873	231,544				
陸 別 町	57,369	(4,489) 207,925	265,294				
合 計	<u>132,883</u>	(18,230) <u>802,444</u>	<u>935,327</u>				

注1) 市町村別内訳には、臨時伐採量及び林地以外の土地に係る伐採量は含まれていない。

注2) 上段( )の数値は間伐面積(h a)を表し、合計は四捨五入の為、必ずしも一致しない。

【現行計画】

(7) 更新総量

(単位 :ha)

区 分		水 土 保 全 林			森 林 と 人 と の 共 生 林			資 源 の 循 環 利 用 林	合 計
		国 土 保 全 タ イ プ	水 源 かん 養 タ イ プ	計	自 然 維 持 タ イ プ	森 林 空 間 利 用 タ イ プ	計		
人 工 造 林	単 層 林 造 成		319	319				77	396
	複 層 林 造 成	103	672	775				32	807
	計	103	991	1,094				109	1,203
天 然 更 新	天 然 下 種 第 1 類	4	780	784		41	41	42	868
	天 然 下 種 第 2 類		2,602	2,602				72	2,674
	ぼう芽更新								
	計	4	3,382	3,386		41	41	114	3,541
合 計		107	4,373	4,480		41	41	222	4,744

(8) 保育総量

(単位 :ha)

区 分		水 土 保 全 林			森 林 と 人 と の 共 生 林			資 源 の 循 環 利 用 林	合 計
		国 土 保 全 タ イ プ	水 源 かん 養 タ イ プ	計	自 然 維 持 タ イ プ	森 林 空 間 利 用 タ イ プ	計		
保 育	下 刈	696	10,344	11,040	249	197	446	250	11,736
	つる切り	387	3,435	3,822	214	100	314	160	4,296
	除 伐	258	2,290	2,548	143	66	209	107	2,864

【変更計画】

(5) 更新総量

(単位：h a)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
人工造林	単層林造成	-	-	-	-	396	396
	複層林造成	103	-	-	-	703	807
	計	103	-	-	-	1,099	1,202
天然更新	天然下種第1類	4	70	-	-	794	868
	天然下種第2類	-	-	-	-	2,672	2,672
	ぼう芽更新	-	-	-	-	-	-
	計	4	70	-	-	3,466	3,539
合 計		107	70	-	-	4,565	4,742

(6) 保育総量

(単位：h a)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
保 育	下 刈	696	352	197	-	10,491	11,736
	つる切り	387	214	100	-	3,595	4,296
	除 伐	258	143	66	-	2,397	2,864

3 林道の整備に関する事項

【現行計画】

基幹・ その他別	開設・ 改良	路線名	箇所（林班）	延長(m)	箇所数 (改良)	備考
十勝東部森林管理署						
その他	開設	盃の沢	37,39	1,300		足寄町
		エスキナイ	42	1,700		足寄町
		吉野沢	112,119	3,600		足寄町
		稲牛第1横断	146,148	1,500		足寄町
		上稲牛一点沢	157	1,000		足寄町
		ポンクンベツ支線	1005	1,600		陸別町
		入の沢	1123,1124	2,800		陸別町
		勲祢別連絡	1126,1128,1129	2,800		陸別町
		勲祢別横断	1133,1144	3,100		陸別町
		太辛第6支線	1139,1142	2,000		陸別町
		1174林班	1174	2,200		陸別町
		沼の沢	242	2,500		本別町
		寺の沢	128,129	2,500		足寄町
		ドロノキ沢	144,145	3,000		足寄町
		道ノ沢	1105,1108	2,000		陸別町
		仙美里平和連絡	146,240,243	2,500		本別町
		ペンケ仙美里	245	1,400		本別町
		上足寄苗畑	61,62	2,000		足寄町
		風達第五支線	116	2,500		足寄町
		ポン稲牛第二支線	151	2,000		足寄町
		本別沢連絡第四支線	157,158	3,000		足寄町
		雷の沢横断	354,355	3,000		足寄町
		奥村第一支線	1012	2,000		陸別町
		奥村第二支線	1012,1013	1,800		陸別町
		薫別1016林班	1016	1,500		陸別町
		直志ノ沢	1022	2,500		陸別町
		陸別	1070	2,800		陸別町
		陸別第一支線	1070	500		陸別町
		取布朱第二支線	1039~1041,1071	3,000		陸別町
		取布朱第三支線	1041,1072,1101	2,000		陸別町
		鹿の沢第一支線	1110	2,000		陸別町
計	31 路線		68,100			
基幹	改良	モップの沢	210,211	500	2	本別町、路体強化、溝渠工
		本別沢	223,224,229	1,000	3	本別町、路体強化、溝渠工
		クオベツ	34,35	500	2	足寄町、路体強化
		ハヤトの沢	78,80,81	1,000	3	足寄町、路体強化、溝渠工
		31線沢	87,88	1,000	3	足寄町、路体強化、溝渠工
		35線沢	90~92	1,000	3	足寄町、路体強化、溝渠工
		39線沢	96,97,100	1,000	3	足寄町、路体強化、溝渠工
		上足寄	108,110,111	1,000	3	足寄町、路体強化、溝渠工
		風達幹線	115~119	1,500	5	足寄町、路体強化、溝渠工
		ポン稲牛	153	500	2	足寄町、路体強化、溝渠工
		芽登川	306,310	500	2	足寄町、路体強化、溝渠工
		糠南	322,324,340	1,200	4	足寄町、路体強化、溝渠工
		ヌプリバオマナイ	330,337	500	2	足寄町、路体強化、溝渠工
		幌加美利別	393,398,407	2,000	5	足寄町、路体強化、橋梁架替
		チセウエンベツ	399,401	500	2	足寄町、路体強化、溝渠工

基幹・ その他別	開設・ 改良	路線名	箇所(林班)	延長(m)	箇所数 (改良)	備考
基幹	改良	ウエンベツ	423,425	500	2	足寄町、路体強化、溝渠工
		ウエンベツ茂喜登牛	429,430	500	2	足寄町、路体強化、溝渠工
		上陸別	1036	500	2	陸別町、路体強化、溝渠工
		取布朱	1040,1042	500	2	陸別町、路体強化、溝渠工
		鹿山川上	1102	1,000	3	陸別町、路体強化、溝渠工
	計	20 路線		16,700	55	
その他	改良	パンケ仙美里支線	231,241	500	2	本別町、法面保護、路体強化
		奥仙美里	232	500	2	本別町、法面保護、溝渠工
		233林班	233	500	2	本別町、路体強化、溝渠工
		上稲牛二股	4	500	2	足寄町、路体強化、排水施設
		本別沢第3支線	8	500	2	足寄町、路体強化、溝渠工
		幌内	9,10	500	2	足寄町、路体強化、溝渠工
		フーチャシナイ	13,15	1,000	3	足寄町、路体強化、溝渠工
		天幕の沢	20	500	2	足寄町、路体強化、排水施設
		クオナイ	44,45	500	2	足寄町、路体強化、溝渠工
		上足寄苗畑	61	500	2	足寄町、法面保護、路体強化
		31線1の沢	84	300	1	足寄町、路体強化、排水施設
		9線沢	123	1,000	3	足寄町、路体強化、溝渠工
		小原の沢	124,125	500	2	足寄町、路体強化、溝渠工
		寺の沢	127,128	1,000	3	足寄町、路体強化、溝渠工
		風達第1支線	135,136	500	2	足寄町、路体強化、溝渠工
		歩道の沢	148,149	500	2	足寄町、路体強化、排水施設
		菅野の沢	154,155	500	2	足寄町、路体強化、排水施設
		芽登糠南	307,321	500	2	足寄町、路体強化、溝渠工
		71点沢	399,400	500	2	足寄町、路体強化、溝渠工
		登良里	1002,1003	500	2	陸別町、路体強化、溝渠工
		ポンクンベツ	1005,1006	500	2	陸別町、路体強化、排水施設
		5の沢	1010	500	2	陸別町、路体強化、溝渠工
		奥村の沢	1013,1014	500	2	陸別町、路体強化、排水施設
	九哩の沢	1062	500	2	陸別町、路体強化、溝渠工	
計	24 路線		13,300	50		
十勝東部森林管理署合計						
開設	その他	31 路線		68,100	/	
	計	31 路線		68,100		
改良	基幹	20 路線		16,700	55	
	その他	24 路線		13,300	50	
	計	44 路線		30,000	105	

基幹・ その他別	開設・ 改良	路線名	箇所(林班)	延長(m)	箇所数 (改良)	備考
十勝西部森林管理署						
基幹	開設	元更別	379	1,000		中札内村
		幸栄	2078~2082	3,000		大樹町
	計	2 路線		4,000		
その他	開設	左の沢	316	3,000		帯広市
		広田の沢支線	339	1,500		帯広市
		志賀の沢	250	2,500		芽室町
		上美生3の沢	268	1,000		芽室町
		雄馬別	282,283	4,000		芽室町
		ヌーナイ沢支線	345	1,000		中札内村
		ヌーナイ沢	346	1,500		中札内村
		熊の沢連絡	2001	2,500		大樹町
		熊の沢	2004	2,000		大樹町
		雨竜の沢	2012,2013	4,000		大樹町
		下豊似左岸	1035	2,000		広尾町
		下豊似連絡線	1045,1046	2,500		広尾町
		野中	1053,1054	1,000		広尾町
		西広尾連絡	1093	1,500		広尾町
		万岩山	1125,1126	2,000		広尾町
		音調津支線	1136	2,000		広尾町
		280林班線	280	600		芽室町
		2085林班線	2081,2083,2085	2,100		大樹町
		2012林班線	2012,2013	3,600		大樹町
		2052林班線	2052,2053	1,300		大樹町
		2053林班線	2053	900		大樹町
		2053林班大津行ノ沢線	2053	700		大樹町
		2122林班線	2122,2123	2,200		大樹町
		1066林班線	1066	800		広尾町
		1124林班1号線	1124	3,900		広尾町
		1130林班線	1130	1,500		広尾町
計	26 路線		51,600			
基幹	改良	戸蔦別川	289~310	1,000	2	帯広市、路体強化、護岸工
		北清水線	14,15	800	2	清水町、路体強化
		石山北清水	15~25	1,500	2	清水町、路体強化、溝渠工
		石山	27	1,000	3	清水町、路体強化、橋梁改良
		上美生2の沢	252~254	1,000	2	芽室町、路体強化、溝渠工
		上美生4の沢	255~257	500	1	芽室町、路体強化
		ペンケナイ	276~282	1,000	2	芽室町、路体強化、溝渠工
		元更別	379,380	800	2	中札内村、路体強化、溝渠工
		歴船川本流	2012,2014,2033~2035	3,000	4	大樹町、路体強化、護岸工、溝渠工
		相川	2052~2054	1,000	2	大樹町、路体強化、護岸工
		中の川	2054~2061	2,500	3	大樹町、路体強化、護岸工、溝渠工
		パンケポロナイ	2086~2090	600	2	大樹町、路体強化
		昭徳	2098,2108,2109	800	2	大樹町、路体強化、護岸工、溝渠工
		紋別川	2133,2134,2136,2137	2,000	3	大樹町、路体強化、溝渠工
		紋別昭徳連絡	2134,2135	1,000	2	大樹町、路体強化
		紋別川連絡	2142	1,500	3	大樹町、路体強化
		パンケハヤニ	1002,1003,1010	1,000	2	広尾町、路体強化、護岸工、溝渠工



基幹・その他別	開設・改良	路線名	箇所(林班)	延長(m)	箇所数(改良)	備考
基幹	改良	ペンケアイアン	1011,1012	600	2	広尾町、路体強化、溝渠工
		下豊似左岸	1034,1035	1,500	3	広尾町、路体強化、溝渠工
		花春内	1049~1051	1,200	3	広尾町、路体強化、護岸工、溝渠工
		東広尾川	1109,1113	1,000	3	広尾町、路体強化、溝渠工
	計	21 路線		25,300	50	
その他	改良	岩内越	314	800	2	帯広市、路体強化、溝渠工
		左の沢	316	1,500	5	帯広市、法面工
		鉄砲の沢	322	1,000	3	帯広市、路体強化、溝渠工
		広田の沢	338,339	600	2	帯広市、路体強化、溝渠工
		上美生6の沢	260	500	1	芽室町、路体強化
		滝の沢	280	1,000	2	芽室町、路体強化、溝渠工
		深沢	280,281	1,000	2	芽室町、路体強化、溝渠工
		ペンケオトシノオマナイ	347	1,000	3	中札内村、路体強化、護岸工
		熊の沢	2003,2004	1,000	2	大樹町、路体強化
		ひょうたん連絡右岸	2009	1,000	3	大樹町、路体強化、溝渠工
		相川支線	2052	500	2	大樹町、路体強化
		左の沢	2058	1,000	3	大樹町、路体強化、溝渠工
		函の沢支線	2060	500	2	大樹町、路体強化
		住吉	2081~2083	600	2	大樹町、路体強化、護岸工、溝渠工
		住吉2の沢	2082	1,000	2	大樹町、路体強化、護岸工、溝渠工
		ペンケナイ	2117,2118,2121,2122	2,000	4	大樹町、路体強化、溝渠工
		パンケナイ	2123~2125	1,500	4	大樹町、路体強化、護岸工、溝渠工
		光地園連絡	2130	600	2	大樹町、路体強化、溝渠工
		館山	2130	800	3	大樹町、路体強化、溝渠工
		野中	1052,1053	1,500	3	広尾町、路体強化、溝渠工、ネット工
音調津支線	1128	1,000	3	広尾町、路体強化、溝渠工		
計	21 路線		20,400	55		
十勝西部森林管理署合計						
開設	基幹	2 路線		4,000		
	その他	26 路線		51,600		
	計	28 路線		55,600		
改良	基幹	21 路線		25,300	50	
	その他	21 路線		20,400	55	
	計	42 路線		45,700	105	
十勝西部森林管理署東大雪支署						
基幹	開設	佐幌2の沢	1014,1015	5,000		新得町
	計	1 路線		5,000		
その他	開設	清水谷	32	1,600		上士幌町
		サラツキ支線	2101,1333	2,000		鹿追町
		2109林班	2109	3,300		鹿追町
		ペンケニコロ滝上	1020,1028	1,300		新得町
		ペンケニコロ第1分線	1038,1039	5,200		新得町
		ペンケニコロ第2支線	1058~1060,1066	4,500		新得町
		屈足オソウシ当別分線	1313,1319,1320	4,900		新得町
		屈足オソウシ当別	1317~1319	3,500		新得町
		栄川岩松連絡	1016,1017	5,600		新得町
		佐幌4の沢	2057,2061	4,000		新得町
		8林班線	6,8	1,800		上士幌町

基幹・ その他別	開設・ 改良	路線名	箇所(林班)	延長(m)	箇所数 (改良)	備考
その他	開設	27林班線	26,27	1,500		上士幌町
		1115林班線	1114,1115	1,500		新得町
		1333林班線	1332,1333	4,900		新得町
	計	14 路線		45,600		
基幹	改良	メトセツプ	63	1,000	1	上士幌町、法面保護
		音更川本流	104,111	1,500	2	上士幌町、路体強化、排水施設
		糠平三股	141,143	2,000	2	上士幌町、路体強化、排水施設
		九の沢	164	1,000	1	上士幌町、路体強化、法面保護
		ユーヤンベツ	2156	500	1	鹿追町、路体強化、法面保護
		パンケニコロベツ1の沢	1035	100	1	新得町、排水施設
		パンケキナウシ	1085	100	1	新得町、橋梁架替
		近別	1114,1115	2,000	2	新得町、法面保護
		ユートムラウシ	1188	100	1	新得町、排水施設
		ヌプトムラウシ	1221	500	2	新得町、路体強化、法面保護
		佐幌循環	2075	200	1	新得町、法面保護
	計	11 路線		9,000	15	
その他	改良	黒石平	34	700	1	上士幌町、路体強化、法面保護
		糠平迂回	45	2,000	2	上士幌町、路体強化、法面保護
		55メトセツプ	59	2,000	1	上士幌町、路体強化、法面保護
		幌加大曲	87,88	2,000	3	上士幌町、路体強化、法面保護
		ポンサラウンナイ	2104	1,000	1	鹿追町、路体強化、法面保護
		ペンケキナウシ	1098	1,000	1	新得町、路体強化、法面保護
		近別第3支線	1129	100	1	新得町、橋梁架替
		ホロカトカチ	1147	200	2	新得町、路体強化、法面保護
計	8 路線		9,000	12		
十勝西部森林管理署東大雪支署合計						
開設	基幹	1 路線		5,000		
	その他	14 路線		45,600		
	計	15 路線		50,600		
改良	基幹	11 路線		9,000	15	
	その他	8 路線		9,000	12	
	計	19 路線		18,000	27	
森林計画区合計						
開設	基幹	3 路線		9,000		
	その他	71 路線		165,300		
	計	74 路線		174,300		
改良	基幹	52 路線		51,000	120	
	その他	53 路線		42,700	117	
	計	105 路線		93,700	237	

【変更計画】

基幹・ その他別	開設・ 改良	路線名	箇所 ( 林班 )	延長(m)	箇所数 (改良)	備考
十勝東部森林管理署						
その他	開設	盃の沢	37, 39	1, 300		足寄町
		エスキナイ	42	1, 700		足寄町
		吉野沢	112, 119	3, 600		足寄町
		稲牛第1横断	146, 148	1, 500		足寄町
		上稲牛一点沢	157	1, 000		足寄町
		ポンケンベツ支線	1005	1, 600		陸別町
		入の沢	1123, 1124	2, 800		陸別町
		勲祢別連絡	1126, 1128, 1129	2, 800		陸別町
		勲祢別横断	1133, 1144	3, 100		陸別町
		太辛第6支線	1139, 1142	2, 000		陸別町
		1174林班	1174	2, 200		陸別町
		沼の沢	242	2, 500		本別町
		寺の沢	128, 129	2, 500		足寄町
		ドロノキ沢	144, 145	3, 000		足寄町
		道ノ沢	1105, 1108	2, 000		陸別町
		仙美里平和連絡	146, 240, 243	2, 500		本別町
		ペンケ仙美里	245	1, 400		本別町
		上足寄苗畑	61, 62	2, 000		足寄町
		風達第五支線	116	2, 500		足寄町
		ポン稲牛第二支線	151	2, 000		足寄町
		本別沢連絡第四支線	157, 158	3, 000		足寄町
		雷の沢横断	354, 355	3, 000		足寄町
		奥村第一支線	1012	2, 000		陸別町
		奥村第二支線	1012, 1013	1, 800		陸別町
		薫別1016林班	1016	1, 500		陸別町
		直志ノ沢	1022	2, 500		陸別町
		陸別	1070	2, 800		陸別町
		陸別第一支線	1070	500		陸別町
		取布朱第二支線	1039~1041, 1071	3, 000		陸別町
		取布朱第三支線	1041, 1072, 1101	2, 000		陸別町
		鹿の沢第一支線	1110	2, 000		陸別町
		稲牛歩道の沢	148	1, 200		足寄町
		稲牛歩道の沢支線	149	720		足寄町
		稲牛第一横断支線	146, 147, 148	2, 520		足寄町
計		34 路線		72, 540		

基幹・その他別	開設・改良	路線名	箇所 ( 林班 )	延長(m)	箇所数(改良)	備考
基幹	改良	モップの沢	210, 211	500	2	本別町、路体強化、溝渠工
		本別沢	223, 224, 229	1,000	3	本別町、路体強化、溝渠工
		クオベツ	34, 35	500	2	足寄町、路体強化
		ハヤトの沢	78, 80, 81	1,000	3	足寄町、路体強化、溝渠工
		31線沢	87, 88	1,000	3	足寄町、路体強化、溝渠工
		35線沢	90~92	1,000	3	足寄町、路体強化、溝渠工
		39線沢	96, 97, 100	1,000	3	足寄町、路体強化、溝渠工
		上足寄	108, 110, 111	1,000	3	足寄町、路体強化、溝渠工
		風達幹線	115~119	1,500	5	足寄町、路体強化、溝渠工
		ポン稲牛	153	500	2	足寄町、路体強化、溝渠工
		芽登川	306, 310	500	2	足寄町、路体強化、溝渠工
		糠南	322, 324, 340	1,200	4	足寄町、路体強化、溝渠工
		ヌプリパオマナイ	330, 337	500	2	足寄町、路体強化、溝渠工
		幌加美利別	393, 398, 407	2,000	5	足寄町、路体強化、橋梁架替
		チセウエンベツ	399, 401	500	2	足寄町、路体強化、溝渠工
		ウエンベツ	423, 425	500	2	足寄町、路体強化、溝渠工
		ウエンベツ茂喜登牛	429, 430	500	2	足寄町、路体強化、溝渠工
		上陸別	1036	500	2	陸別町、路体強化、溝渠工
		取布朱	1040, 1042	500	2	陸別町、路体強化、溝渠工
		鹿山川上	1102	1,000	3	陸別町、路体強化、溝渠工
	計	20 路線		16,700	55	
その他	改良	パンケ仙美里支線	231, 241	500	2	本別町、法面保護、路体強化
		奥仙美里	232	500	2	本別町、法面保護、溝渠工
		233林班	233	500	2	本別町、路体強化、溝渠工
		上稲牛二股	4	500	2	足寄町、路体強化、排水施設
		本別沢第3支線	8	500	2	足寄町、路体強化、溝渠工
		幌内	9, 10	500	2	足寄町、路体強化、溝渠工
		フーチャシナイ	13, 15	1,000	3	足寄町、路体強化、溝渠工
		天幕の沢	20	500	2	足寄町、路体強化、排水施設
		クオナイ	44, 45	500	2	足寄町、路体強化、溝渠工
		上足寄苗畑	61	500	2	足寄町、法面保護、路体強化
		31線1の沢	84	300	1	足寄町、路体強化、排水施設
		9線沢	123	1,000	3	足寄町、路体強化、溝渠工
		小原の沢	124, 125	500	2	足寄町、路体強化、溝渠工
		寺の沢	127, 128	1,000	3	足寄町、路体強化、溝渠工
		風達第1支線	135, 136	500	2	足寄町、路体強化、溝渠工
		歩道の沢	148, 149	500	2	足寄町、路体強化、排水施設
		菅野の沢	154, 155	500	2	足寄町、路体強化、排水施設
		芽登糠南	307, 321	500	2	足寄町、路体強化、溝渠工
		71点沢	399, 400	500	2	足寄町、路体強化、溝渠工
		登良里	1002, 1003	500	2	陸別町、路体強化、溝渠工
		ポンクンベツ	1005, 1006	500	2	陸別町、路体強化、排水施設
		5の沢	1010	500	2	陸別町、路体強化、溝渠工
		奥村の沢	1013, 1014	500	2	陸別町、路体強化、排水施設
		九哩の沢	1062	500	2	陸別町、路体強化、溝渠工
	計	24 路線		13,300	50	
十勝東部森林管理署合計						
開設	その他	34 路線		72,540		
	計	34 路線		72,540		
改良	基幹	20 路線		16,700	55	
	その他	24 路線		13,300	50	
	計	44 路線		30,000	105	

基幹・その他別	開設・改良	路線名	箇所（林班）	延長(m)	箇所数(改良)	備考
十勝西部森林管理署						
基幹	開設	元更別	379	1,000		中札内村
		幸栄	2078~2082	3,000		大樹町
	計	2 路線		4,000		
その他	開設	左の沢	316	3,000		帯広市
		広田の沢支線	339	1,500		帯広市
		志賀の沢	250	2,500		芽室町
		上美生3の沢	268	1,000		芽室町
		雄馬別	282, 283	4,000		芽室町
		ヌーナイ沢支線	345	1,000		中札内村
		ヌーナイ沢	346	1,500		中札内村
		熊の沢連絡	2001	2,500		大樹町
		熊の沢	2004	2,000		大樹町
		雨竜の沢	2012, 2013	4,000		大樹町
		下豊似左岸	1035	2,000		広尾町
		下豊似連絡線	1045, 1046	2,500		広尾町
		野中	1053, 1054	1,000		広尾町
		西広尾連絡	1093	1,500		広尾町
		万岩山	1125, 1126	2,000		広尾町
		音調津支線	1136	2,000		広尾町
		280林班線	280	600		芽室町
		2085林班線	2081, 2083, 2085	2,100		大樹町
		2012林班線	2012, 2013	3,600		大樹町
		2052林班線	2052, 2053	1,300		大樹町
		2053林班線	2053	900		大樹町
		2053林班大津行ノ沢線	2053	700		大樹町
		2122林班線	2122, 2123	2,200		大樹町
		1066林班線	1066	800		広尾町
		1124林班1号線	1124	3,900		広尾町
		1130林班線	1130	1,500		広尾町
		計	26 路線			51,600
基幹	改良	戸蔦別川	289~310	1,000	2	帯広市、路体強化、護岸工
		北清水線	14, 15	800	2	清水町、路体強化
		石山北清水	15~25	1,500	2	清水町、路体強化、溝渠工
		石山	27	1,000	3	清水町、路体強化、橋梁改良
		上美生2の沢	252~254	1,000	2	芽室町、路体強化、溝渠工
		上美生4の沢	255~257	500	1	芽室町、路体強化
		ペンケナイ	276~282	1,000	2	芽室町、路体強化、溝渠工
		元更別	379, 380	800	2	中札内村、路体強化、溝渠工
		歴船川本流	2012, 2014, 2033~2035	3,000	4	大樹町、路体強化、護岸工、溝渠工
		相川	2052~2054	1,000	2	大樹町、路体強化、護岸工
		中の川	2054~2061	2,500	3	大樹町、路体強化、護岸工、溝渠工
		パンケポロナイ	2086~2090	600	2	大樹町、路体強化
		昭徳	2098, 2108, 2109	800	2	大樹町、路体強化、護岸工、溝渠工
		紋別川	2133, 2134, 2136, 2137	2,000	3	大樹町、路体強化、溝渠工
		紋別昭徳連絡	2134, 2135	1,000	2	大樹町、路体強化
		紋別川連絡	2142	1,500	3	大樹町、路体強化
		パンケハヤニ	1002, 1003, 1010	1,000	2	広尾町、路体強化、護岸工、溝渠工
		パンケアイアン	1011, 1012	600	2	広尾町、路体強化、溝渠工
		下豊似左岸	1034, 1035	1,500	3	広尾町、路体強化、溝渠工
		花春内	1049~1051	1,200	3	広尾町、路体強化、護岸工、溝渠工
		東広尾川	1109, 1113	1,000	3	広尾町、路体強化、溝渠工
		計	21 路線		25,300	50

基幹・ その他別	開設・ 改良	路線名	箇所（林班）	延長(m)	箇所数 (改良)	備考
その他	改良	岩内越	314	800	2	帯広市、路体強化、溝渠工
		左の沢	316	1,500	5	帯広市、法面工
		鉄砲の沢	322	1,000	3	帯広市、路体強化、溝渠工
		広田の沢	338, 339	600	2	帯広市、路体強化、溝渠工
		上美生6の沢	260	500	1	芽室町、路体強化
		滝の沢	280	1,000	2	芽室町、路体強化、溝渠工
		深沢	280, 281	1,000	2	芽室町、路体強化、溝渠工
		ペンケオトシノオマナイ	347	1,000	3	中札内村、路体強化、護岸工
		熊の沢	2003, 2004	1,000	2	大樹町、路体強化
		ひょうたん連絡右岸	2009	1,000	3	大樹町、路体強化、溝渠工
		相川支線	2052	500	2	大樹町、路体強化
		左の沢	2058	1,000	3	大樹町、路体強化、溝渠工
		函の沢支線	2060	500	2	大樹町、路体強化
		住吉	2081~2083	600	2	大樹町、路体強化、護岸工、溝渠工
		住吉2の沢	2082	1,000	2	大樹町、路体強化、護岸工、溝渠工
		ペンケナイ	2117, 2118, 2121, 2122	2,000	4	大樹町、路体強化、溝渠工
		パンケナイ	2123~2125	1,500	4	大樹町、路体強化、護岸工、溝渠工
		光地園連絡	2130	600	2	大樹町、路体強化、溝渠工
		館山	2130	800	3	大樹町、路体強化、溝渠工
		野中	1052, 1053	1,500	3	広尾町、路体強化、溝渠工、ネット工
		音調津支線	1128	1,000	3	広尾町、路体強化、溝渠工
計	21 路線		20,400	55		
十勝西部森林管理署合計						
開設	基幹	2 路線		4,000	/	
	その他	26 路線		51,600		
	計	28 路線		55,600		
改良	基幹	21 路線		25,300	50	
	その他	21 路線		20,400	55	
	計	42 路線		45,700	105	

基幹・その他別	開設・改良	路線名	箇所 (林班)	延長(m)	箇所数(改良)	備考
十勝西部森林管理署東大雪支署						
基幹	開設	佐幌2の沢	1014, 1015	5,000		新得町
	計	1 路線		5,000		
その他	開設	清水谷	32	1,600		上士幌町
		サラツキ支線	2101, 1333	2,000		鹿追町
		2109林班	2109	3,300		鹿追町
		ペンケニコロ滝上	1020, 1028	1,300		新得町
		ペンケニコロ第1分線	1038, 1039	5,200		新得町
		ペンケニコロ第2支線	1058~1060, 1066	4,500		新得町
		屈足オソウシ当別分線	1313, 1319, 1320	4,900		新得町
		屈足オソウシ当別	1317~1319	3,500		新得町
		栄川岩松連絡	1016, 1017	5,600		新得町
		佐幌4の沢	2057, 2061	4,000		新得町
		8林班線	6, 8	1,800		上士幌町
		27林班線	26, 27	1,500		上士幌町
		1115林班線	1114, 1115	1,500		新得町
		1333林班線	1332, 1333	4,900		新得町
	計	14 路線		45,600		
基幹	改良	メトセツプ	63	1,000	1	上士幌町、法面保護
		音更川本流	104, 111	1,500	2	上士幌町、路体強化、排水施設
		糠平三股	141, 143	2,000	2	上士幌町、路体強化、排水施設
		九の沢	164	1,000	1	上士幌町、路体強化、法面保護
		ユーヤンベツ	2156	500	1	鹿追町、路体強化、法面保護
		パンケニコロベツ1の沢	1035	100	1	新得町、排水施設
		パンケキナウシ	1085	100	1	新得町、橋梁架替
		近別	1114, 1115	2,000	2	新得町、法面保護
		ユートムラウシ	1188	100	1	新得町、排水施設
		ヌプントムラウシ	1221	500	2	新得町、路体強化、法面保護
		佐幌循環	2075	200	1	新得町、法面保護
	計	11 路線		9,000	15	
その他	改良	黒石平	34	700	1	上士幌町、路体強化、法面保護
		糠平迂回	45	2,000	2	上士幌町、路体強化、法面保護
		55メトセツプ	59	2,000	1	上士幌町、路体強化、法面保護
		幌加大曲	87, 88	2,000	3	上士幌町、路体強化、法面保護
		ポンサラウンナイ	2104	1,000	1	鹿追町、路体強化、法面保護
		ペンケキナウシ	1098	1,000	1	新得町、路体強化、法面保護
		近別第3支線	1129	100	1	新得町、橋梁架替
		ホロカトカチ	1147	200	2	新得町、路体強化、法面保護
	計	8 路線		9,000	12	
十勝西部森林管理署東大雪支署合計						
開設	基幹	1 路線		5,000		
	その他	14 路線		45,600		
	計	15 路線		50,600		
改良	基幹	11 路線		9,000	15	
	その他	8 路線		9,000	12	
	計	19 路線		18,000	27	
森林計画区合計						
開設	基幹	3 路線		9,000		
	その他	74 路線		169,740		
	計	77 路線		178,740		
改良	基幹	52 路線		51,000	120	
	その他	53 路線		42,700	117	
	計	105 路線		93,700	237	

5 保護林及び緑の回廊の名称及び区域

(1) 保護林の名称及び区域

【現行計画】

種類	名称	新設・既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	特徴等	
森林生態系保護地域	十勝西部森林管理署					
	省略	省略	省略	省略	省略	
	十勝西部森林管理署東大雪支署					
	省略	省略	省略	省略	省略	
	森林計画区計 (保存地区) (保全利用地区)	2箇所	102,838.31 49,673.21 53,165.10			
林木遺伝資源保存林	十勝東部森林管理署					
	帯広ミズナラ24 林木遺伝資源保存林	既設	9.05	別表参照	森林生態系に係わる主要林業樹種及び希少樹種などの生物遺伝資源を自然生態系内に広範に保存する。	
	帯広モンゴリナラ25 林木遺伝資源保存林	既設	5.11	別表参照		
	帯広アサダ26 林木遺伝資源保存林	既設	21.15	別表参照		
	帯広ヤチタモ27 林木遺伝資源保存林	既設	1.21	別表参照		
	帯広コオノオレ28 林木遺伝資源保存林	既設	8.08	別表参照		
	帯広ハリギリ29 林木遺伝資源保存林	既設	9.30	別表参照		
	帯広イヌエンジュ30 林木遺伝資源保存林	既設	5.00	別表参照		
	十勝西部森林管理署					
	帯広ミズナラ16 林木遺伝資源保存林	既設	1.96	別表参照		森林生態系に係わる主要林業樹種及び希少樹種などの生物遺伝資源を自然生態系内に広範に保存する。
	帯広カンフ17 林木遺伝資源保存林	既設	5.11	別表参照		
	帯広ダケカンバ18 林木遺伝資源保存林	既設	3.95	別表参照		
	帯広ミズナラ19 林木遺伝資源保存林	既設	5.80	別表参照		
	帯広トドマツ20 林木遺伝資源保存林	既設	5.48	別表参照		
	帯広イタヤカエデ21 林木遺伝資源保存林	既設	9.38	別表参照		
	十勝西部森林管理署東大雪支署					
	帯広シラカンバ22 林木遺伝資源保存林	既設	4.80	別表参照	森林生態系に係わる主要林業樹種及び希少樹種などの生物遺伝資源を自然生態系内に広範に保存する。	
	帯広ケヤマハンノキ23 林木遺伝資源保存林	既設	7.62	別表参照		
	帯広ミズナラ12 林木遺伝資源保存林	既設	2.14	別表参照		
	帯広シナノキ13 林木遺伝資源保存林	既設	14.93	別表参照		
	帯広エゾマツ14 林木遺伝資源保存林	既設	10.25	別表参照		
	帯広トドマツ15 林木遺伝資源保存林	既設	14.05	別表参照		
	森林計画区計	19箇所	144.37			



種 類	名 称	新設・ 既設	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等
植物 群落 保護 林	十勝東部森林管理署				
	喜登牛植物群 保護林	既設	184.96	別表 参照	北海道の希少野生動植物に指定されており、十勝北部内陸に生息する当該種は、他地域のものとは遺伝子的に異なるため、遺伝子の多様性の観点から固体及び生息地の保護を図る。
	十勝西部森林管理署東大雪支署				
	ゴヨウマツ天然生 保護林	既設	2.70	別表 参照	ゴヨウマツの分布限界地(東北限)として貴重である。
	東ヌプカウシコマクサ 保護林	既設	14.69	別表 参照	我が国におけるコマクサ生息地は、高山帯に限られているというのが定説であり、本箇所のようにダケカンバ林の亜高山帯まで下降する例は珍しく、コマクサの垂直分布のみならず、地史的分布を考える上で当群落の存在は非常に貴重なものである。
	森 林 計 画 区 計	3箇所	202.35		
特 定 動 物 生 息 林	省 略	省 略	省 略	省 略	省 略
	森 林 計 画 区 計	3箇所	3,157.16		
特 定 地 理 等 保 護 林	省 略	省 略	省 略	省 略	省 略
	森 林 計 画 区 計	1箇所	5.13		
森 林 計 画 区 合 計		28箇所	106,347.32		

5 保護林及び緑の回廊の名称及び区域

(1) 保護林の名称及び区域

【変更計画】

種類	名称	新設・既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	特徴等	
森林生態系保護地域	十勝西部森林管理署					
	省略	省略	省略	省略	省略	
	十勝西部森林管理署東大雪支署					
	省略	省略	省略	省略	省略	
	森林計画区計 (保存地区) (保全利用地区)	2箇所	102,838.31 49,673.21 53,165.10			
森林生物遺伝資源保存林	十勝西部森林管理署					
	日高山脈東部森林 生物遺伝資源保存林	新設	8,727.99	別表参照	森林と一体となって自然生態系を構成する生物の遺伝資源を森林生態系内に保存し、将来の利用可能性に資する森林。	
	十勝西部森林管理署東大雪支署					
	十勝川上流森林 生物遺伝資源保存林	新設	16,302.58	別表参照	森林と一体となって自然生態系を構成する生物の遺伝資源を森林生態系内に保存し、将来の利用可能性に資する森林。	
	森林計画区計	2箇所	25,030.57			
資源保存林 林木遺伝	十勝東部森林管理署					
	帯広ミズナラ24 林木遺伝資源保存林	既設	9.05	別表参照	森林生態系に係わる主要林業樹種及び希少樹種などの生物遺伝資源を自然生態系内に広範に保存する。	
	帯広モンゴリナラ25 林木遺伝資源保存林	既設	5.11	別表参照		
	帯広アサダ26 林木遺伝資源保存林	既設	21.15	別表参照		
	帯広ヤチダモ27 林木遺伝資源保存林	既設	1.21	別表参照		
	帯広コオノオレ28 林木遺伝資源保存林	既設	8.08	別表参照		
	帯広ハリギリ29 林木遺伝資源保存林	既設	9.30	別表参照		
	帯広イヌエンジュ30 林木遺伝資源保存林	既設	5.00	別表参照		
	十勝西部森林管理署					
	帯広ミズナラ16 林木遺伝資源保存林	既設	1.96	別表参照		森林生態系に係わる主要林業樹種及び希少樹種などの生物遺伝資源を自然生態系内に広範に保存する。
	帯広カシワ17 林木遺伝資源保存林	既設	5.11	別表参照		
	帯広ダケカンバ18 林木遺伝資源保存林	既設	3.95	別表参照		
	帯広ミズナラ19 林木遺伝資源保存林	既設	5.80	別表参照		
	帯広トドマツ20 林木遺伝資源保存林	既設	5.48	別表参照		
	帯広イタヤカエデ21 林木遺伝資源保存林	既設	9.38	別表参照		

種 類	名 称	新設・ 既設	面 積 (h a)	位 置 (林小班)	特 徴 等	
林 木 遺 伝 資 源 保 存 林	十勝西部森林管理署東大雪支署					
	帯広シラカンバ22 林木遺伝資源保存林	既設	4.80	別表 参照	森林生態系に係わる主要林業樹種及び希少樹種などの生物遺伝資源を自然生態系内に広範に保存する。	
	帯広ケヤマハンノキ23 林木遺伝資源保存林	既設	7.62	別表 参照		
	帯広ミズナラ12 林木遺伝資源保存林	既設	2.14	別表 参照		
	帯広シナノキ13 林木遺伝資源保存林	既設	14.93	別表 参照		
	帯広トドマツ15 林木遺伝資源保存林	既設	14.05	別表 参照		
	森 林 計 画 区 計	18箇所	134.12			
	植 物 群 落 保 護 林	十勝東部森林管理署				
喜登牛植物群 保護林		既設	184.96	別表 参照		北海道の希少野生動植物に指定されており、十勝北部内陸に生息する当該種は、他地域のものとは遺伝子的に異なるため、遺伝子の多様性の観点から固体及び生息地の保護を図る。
十勝西部森林管理署東大雪支署						
	東ヌプカウシコマクサ 保護林	既設	14.69	別表 参照	我が国におけるコマクサ生息地は、高山帯に限られているというのが定説であり、本箇所のようにダケカンバ林の亜高山帯まで下降する例は珍しく、コマクサの垂直分布のみならず、地史的分布を考える上で当群落の存在は非常に貴重なものである。	
	森 林 計 画 区 計	2箇所	199.65			
特 定 動 物 生 息 地 域 保 護 林	省略	省略	省略	省略	省略	
	森 林 計 画 区 計	3箇所	3,157.16			
特 定 地 理 等 保 護 林	省略	省略	省略	省略	省略	
	森 林 計 画 区 計	1箇所	5.13			
森 林 計 画 区 合 計		28箇所	131,364.94			

6 レクリエーションの森の名称及び区域

【現行計画】

種類	名 称	新設・既設	面 積	位 置 (林小班)	選 定 理 由	備 考	
自然 休 養 林	十勝東部森林管理署						
	雌阿寒オンネトー * (森林スポーツゾーン) (風景ゾーン) * (風致探勝ゾーン) 小 計	既設	12.66	別表 参照	自然探勝、キャンプ、温泉浴及び森林と山岳との自然景観の利用に供するため	「*」は、保健機能森林に該当する森林	
			606.92				
			597.66				
			1,217.24				
	十勝西部森林管理署東大雪支署						
	トムラウシ自然休養林 (森林スポーツゾーン) (風景ゾーン) * (風致探勝ゾーン) 小 計	既設	60.36	別表 参照	自然探勝、キャンプ、温泉浴及び森林と山岳との原始的な自然景観の利用に供するため	「*」は、保健機能森林に該当する森林	
			1,019.32				
			175.40				
			1,255.08				
然別 * (森林スポーツゾーン) (風景ゾーン) * (風致探勝ゾーン) 小 計	既設	6.97	別表 参照	自然探勝、キャンプ、温泉浴及び森林と湖水との自然景観の利用に供するため	「*」は、保健機能森林に該当する森林		
		1,691.14					
		238.57					
		1,936.68					
	森林計画区計	3箇所	4,409.00				
自然 観 察 教 育 林	十勝西部森林管理署						
	国見山	既設	65.67	別表 参照	帯広市の近郊林で外国樹種等の人工林と天然林が織りなす優れた景観を自然観察、教育の場としての利用に供するため	保健機能森林に該当する森林	
	カムイコタン	既設	223.16	別表 参照	溪流、溪谷の特異な地形と森林が織りなす自然景観に恵まれ、鳥類も多く自然観察、教育の場としての利用に供するため	保健機能森林に該当する森林	
	森林計画区計	2箇所	288.83				
野 外 ス ポ ー ツ 地 域	十勝西部森林管理署東大雪支署						
	ぬかびら温泉	既設	329.12	別表 参照	温泉、湖、山岳、森林等の資源を有しており、登山、スキー等、四季を通じたレクリエーションの場としての利用に供するため		
	佐幌岳	既設	488.38	別表 参照	山岳、森林、河川等、四季折々の自然美を有し、自然探勝、登山、スキー等、四季を通じたレクリエーションの場としての利用に供するため		
	森林計画区計	2箇所	817.50				

種類	名称	新設・既設	面積	位置 (林小班)	選定理由	備考	
風	十勝東部森林管理署						
	義経山	既設	458.54	別表参照	高層湿原、浮島、高山植物等の優れた警官が広く親しまれている		
	宮の森	既設	84.69	別表参照	石狩川源流部の溶岩台地で大小の沼が散在し、高山植物が多く登山者に親しまれている		
	雌阿寒	既設	2,240.76	別表参照	大雪山連峰の主峰「赤岳」の雄大な山岳景観、豊富な高山植物、天然記念物のウスバキチョウ等が広く親しまれている		
	十勝西部森林管理署						
	えりも風景林	既設	207.79	別表参照	太平洋沿岸の断崖絶壁の景勝地域の維持・造成を図るとともに国民の利用に供するため		
景	ピョウタンの滝風景林	既設	195.76	別表参照	渓谷、溪流と森林美が織りなす優れた景観の維持・造成を図るとともに国民の利用に供するため		
	伏美仙峡風景林	既設	19.52	別表参照	渓谷、溪流と森林美が織りなす優れた景観の維持・造成を図るとともに国民の利用に供するため		
	日勝風景林	既設	776.09	別表参照	遠景林として、山岳と森林、動植物等の自然資源を有する森林の維持・造成を図るため		
	十勝西部森林管理署東大雪支署						
林	十勝ダム風景林	既設	1,566.01	別表参照	人造湖（十勝ダム）の背景林として、人工林と天然林が織りなす優れた自然景観の維持・造成を図るため		
	然別湖風景林	既設	3,293.87	別表参照	然別自然休養林の背景林として、然別湖を核とした優れた自然景観の維持・造成をはかるため		
	ウペペサンケ風景林	既設	1,774.48	別表参照	遠景林として、大雪山系の山岳と天然林が織りなす四季折々の自然美の景観の維持・造成を図るため		
	佐幌岳風景林	既設	470.56	別表参照	近景林として、スキ一場、保養施設を核とした利用施設の維持・造成を図るため		

種類	名称	新設・既設	面積	位置 (林小班)	選定理由	備考
十勝西部森林管理署東大雪支署						
風景林	クマネシリ風景林	既設	965.10	別表参照	遠景林として、山岳と森林、動植物等の自然資源を有する森林の維持・造成を図るため	
	ニペソツ風景林	既設	1,789.07	別表参照	遠景林として、山岳と森林、動植物等の自然資源を有する森林の維持・造成を図るため	
	ぬかびら温泉風景林	既設	5,287.59	別表参照	近景林として、山岳、森林、湖等の自然資源を有する森林の維持・造成を図るため	
森林計画区計		14箇所	19,129.83			
十勝西部森林管理署東大雪支署						
風致探勝林	佐幌岳風致探勝林	既設	48.71	別表参照	佐幌岳からの展望、自然探勝、散策等の場として国民の利用に供するため	保健機能森林に該当する森林
	然別峡風致探勝林	既設	252.39	別表参照	山岳、森林、溪流等の自然景観に恵まれ、登山、自然探勝、温泉浴等の場として、国民の利用に供するため	保健機能森林に該当する森林
	ほろか温泉風致探勝	既設	192.11	別表参照	森林、河川、山岳等四季折々の景観を有し、登山、自然探勝、温泉浴等の場として、国民の利用に供するため	保健機能森林に該当する森林
森林計画区計		3箇所	493.21			
森林計画区合計		24箇所	25,138.37			

注) 備考欄の「保健機能森林に該当する森林」とは、「森林の保健機能の増進に関する特別措置法」に基づき、施設の整備を森林の施業と一体的かつ計画的に推進する森林のことを指す。

【変更計画】

種類	名 称	新設・既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選 定 理 由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備 考		
自然休養林	十勝東部森林管理署										
	雌阿寒 オンネトー * (森林スポーツゾーン) (風景ゾーン) * (風致探勝ゾーン)	既設	1,217.24 12.66 606.92 597.66	別表参照	自然探勝、キャンプ、温泉浴及び森林と山岳との自然景観の利用に供するため。	複天	旅館外 (民間) 駐車場外 (足寄町)	歩道延長 4,250m外	「*」は、保健機能森林に該当する森林		
	十勝西部森林管理署東大雪支署										
	トムラウシ 自然休養林 (森林スポーツゾーン) (風景ゾーン) * (風致探勝ゾーン)	既設	1,255.08 60.36 1,019.32 175.40	別表参照	自然探勝、キャンプ、温泉浴及び森林と山岳との原始的な自然景観の利用に供するため。	複天	駐車場外 (十勝総合振興局) 温泉施設外 (新得町)	野営場 4.32ha外	「*」は、保健機能森林に該当する森林		
	然別 * (森林スポーツゾーン) (風景ゾーン) * (風致探勝ゾーン)	既設	1,936.68 6.97 1,691.14 238.57	別表参照	自然探勝、キャンプ、温泉浴及び森林と湖水との自然景観の利用に供するため。	複天	駐車場 (十勝総合振興局) 園地外 (鹿追町) 温泉施設外 (民間)	野営場 1.78ha外	「*」は、保健機能森林に該当する森林		
	森林計画区計	3箇所	4,409.00								
	自然観察教育林	十勝西部森林管理署									
		国見山	既設	65.67	別表参照	帯広市の近郊林で外国樹種等の人工林と天然林が織りなす優れた景観を自然観察、教育の場としての利用に供するため。	単複天		歩道延長 8,300m外	保健機能森林に該当する森林	
		カムイコタン	既設	223.16	別表参照	溪流、渓谷の特異な地形と森林が織りなす自然景観に恵まれ、鳥類も多く自然観察、教育の場としての利用に供するため。	複天		遊歩道延長 3,329m外	保健機能森林に該当する森林	
		森林計画区計	2箇所	288.83							

種類	名称	新設・既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考	
野外スポーツ地域	十勝西部森林管理署東大雪支署									
	ぬかびら	既設	329.12	別表参照	温泉、湖、山岳、森林等の資源を有しており、登山、スキー等、四季を通じたレクリエーションの場としての利用に供するため。	複天	スキー場(民間)管理棟、園地(上士幌町)園地(十勝総合振興局)	野営場 4.37ha 外		
	佐幌岳	既設	488.38	別表参照	山岳、森林、河川等、四季折々の自然美を有し、自然探勝、登山、スキー等、四季を通じたレクリエーションの場としての利用に供するため。	複天 間伐 47.65ha	スキー場(民間)			
	森林計画区計	2箇所	817.50							
風景林	十勝東部森林管理署									
	義経山	既設	458.54	別表参照	町の背景林として、特異な地形と森林景観を有する市街近郊林の維持造成を図るため。	複天	公園園地外(本別町)			
	宮の森	既設	84.69	別表参照	町の背景林として、特異な地形と森林景観を有する市街近郊林の維持造成を図るため。	複天	遊歩道外(陸別町)			
	雌阿寒	既設	2,240.76	別表参照	オンネトーの背景林として、雌阿寒の優れた自然景観の維持・造成を図るため。	複天	旅館外(民間)駐車場外(足寄町)	歩道延長 4,250m 外		
	十勝西部森林管理署									
	えりも風景林	既設	207.79	別表参照	太平洋沿岸の断崖絶壁の景勝地域の維持・造成を図るとともに国民の利用に供するため。	複天 間伐 1.67ha				
ピョウタンの滝風景林	既設	195.76	別表参照	渓谷、溪流と森林美が織りなす優れた景観の維持・造成を図るとともに国民の利用に供するため。	複天	園地(中札内村)				
伏美仙峡風景林	既設	19.52	別表参照	渓谷、溪流と森林美が織りなす優れた景観の維持・造成を図るとともに国民の利用に供するため。	天					



種類	名 称	新設・既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選 定 理 由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備 考	
風景林	日勝風景林	既設	776.09	別表参照	遠景林として、山岳と森林、動植物等の自然資源を有する森林の維持・造成を図るため。	複天 間伐 13.44 ha	展望台外(清水町)			
	十勝西部森林管理署東大雪支署									
	十勝ダム風景林	既設	1,566.01	別表参照	人造湖（十勝ダム）の背景林として、人工林と天然林が織りなす優れた自然景観の維持・造成を図るため。	複天 間伐 51.97 ha	温泉施設外(民間)			
	然別湖風景林	既設	3,293.87	別表参照	然別自然休養林の背景林として、然別湖を核とした優れた自然景観の維持・造成をはかるため。	複天				
	ウペサンケ風景林	既設	1,774.48	別表参照	遠景林として、大雪山系の山岳と天然林が織りなす四季折々の自然美の景観の維持・造成を図るため。	複天				
	佐幌岳風景林	既設	470.56	別表参照	近景林として、スキー場、保養施設を核とした利用施設の維持・造成を図るため。	複天 間伐 5.50 ha				
	クマネシリ風景林	既設	965.10	別表参照	遠景林として、山岳と森林、動植物等の自然資源を有する森林の維持・造成を図るため。	複天				
	ニペソツ風景林	既設	1,789.07	別表参照	遠景林として、山岳と森林、動植物等の自然資源を有する森林の維持・造成を図るため。	複天				
	ぬかびら温泉風景林	既設	5,287.59	別表参照	近景林として、山岳、森林、湖等の自然資源を有する森林の維持・造成を図るため。	複天 間伐 27.63 ha				
	森林計画区計	14箇所	19,129.83							

種類	名 称	新設・ 既設	面 積 (h a)	位 置 (林小班)	選 定 理 由	施業 方法	既存施設 の概要	施設 整備	備 考	
風 致 探 勝 林	十勝西部森林管理署東大雪支署									
	佐幌岳 風致探勝林	既設	48.71	別表 参照	佐幌岳からの展 望、自然探勝、散策 等の場として国民の 利用に供するため。	複 天			保健機 能森林 に該当 する森 林	
	然別峡 風致探勝林	既設	252.39	別表 参照	山岳、森林、溪流 等の自然景観に恵ま れ、登山、自然探 勝、温泉浴等の場と して、国民の利用に 供するため。	複 天	野営場外 (鹿追町) 温泉施設 (民間)		保健機 能森林 に該当 する森 林	
	ほろか温泉 風致探勝林	既設	192.11	別表 参照	森林、河川、山岳 等四季折々の景観を 有し、登山、自然探 勝、温泉浴等の場と して、国民の利用に 供するため。	複 天	旅館2棟 (民間)		保健機 能森林 に該当 する森 林	
	森林計画区計	3箇所	493.21							
	森林計画区合計	24箇所	25,138.37							

注1) 備考欄の「保健機能森林に該当する森林」とは、「森林の保健機能の増進に関する特別措置法」に基づき、施設の整備を森林の施業と一体的かつ計画的に推進する森林のことを指す。

注2) 施業方法 単＝育成単層林へ導くための施業      複＝育成複層林へ導くための施業  
天＝天然生林へ導くための施業

7 公益的機能維持増進協定の名称及び区域

該当なし

8 その他必要な事項

(3) 共同施業団地

名 称	対 象 地 (林 小 班)		面 積 (h a)	連携した施業 の内容	備 考
足寄町稲牛・川向 地区森林整備協定	民	316、326～329	417		協定相手： 足寄町
	国	140～142、145～147	1,043		
新得地域森林整備 に関する協定（サ ホ口の森）	民	60、61	138		協定相手： 新得町
	国	2054～2063	2,666		
新得地域森林整備 に関する協定（狩 勝の森）	民	41、50	338	・平成22年度に町 有林作業道を起点 に国有林内に作業 道を新設し平成23 年度に間伐(国： 32.47ha、2,868m <sup>3</sup> ) を実施	協定相手： 新得町
	国	2002～2005、2051～2052	947		
森林計画区合計	民		893	3箇所	
	国		4,656		
	計		5,549		